

科目名		授業形態	担当教員名	
解剖学Ⅱ		講義	木田 瑞恵	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
人体を構成する臓器は十の器官系に分けられているが、臓器・器官系は独立して個々の役割を担当しているのではなく、互いに作用を及ぼし合いながらそれぞれの生命活動を営んでいる。また臓器の形や構造はそれらの働きと密接に関係している。解剖学では全身臓器の位置や大きさ、形、内部構造とそれらの働きについて学ぶ。				
授業の到達目標				
診療放射線技師並びにチーム医療の構成員に必要な人体の構造と機能を理解する。その職務を果たすための知識を身に付けるべく学ぶ。				
授業計画				
回	内容			
1	血液・生体防御系			
2	消化器1			
3	消化器2			
4	呼吸器1			
5	呼吸器2			
6	泌尿器			
7	生殖器			
8	発生学（受精～出生まで）			
9	内分泌			
10	神経1			
11	神経2			
12	神経3			
13	感覚器1			
14	感覚器2			
15	復習・まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題				
小テスト	20%	不定期（日時・範囲共に1週間前に告知する）		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
入門人体解剖学 第6版		藤田恒夫	南江堂	
解剖トレーニングノート第7版		竹内修二	医学教育出版社	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				